

# よりそう

Side by Side



第101号

編集責任：中村

編集担当者 三好・大淵・中村 ※ビニール袋ごみ捨てるときは、口を縛らなご下(おまじな)

## 「再会を楽しみにしております。」

「全国、世界各国が採るボランティアの皆さん、ご苦労さまでござい

ました。9/24,25 北海道でくわしている息子のアパートに寄った機会に、大空町(旧東藻琴村)に在りておられる三平慶幸さんと話した。

三平さんは、4/9が遠野まごころネットに来られ一般個人参加ボランティアとして活動され、6月中旬までおられました。

現在ハード面では大空町・釜石市箱崎地区・陸前高田市の三地区に在りておられるが、大空町の三平さん、箱崎の三平さん、陸前高田の高松さんの三隊長の一人として活躍されておりました。また、初代世話役として私と二人で体育館・和室組

のルールづくり・ミーティングの開始と大きく貢献されておられます。

釜石駅に近に来て下さり、今の現場を見せていたたを拝見した。暗渠づくり



釜石市の現場事務所 三平慶幸さん

をされているようで、12月まで工期ということでは、「ちゃんとしておいては、と皆さんに任せて」(笑) 遠野まごころネットの話しを、まずは毎々毎日、ネットを見て、現状を知るようにしていける、突発機の要望があったら遠野で会ってボランティア仲間をカンパをのり、購入し、釜石箱崎へおられ、知れたボランティア仲間、同志のメールのやりとり、電話での相談を受けている、とのことでした。

夜は、三平さん宅で夕食を家族と一緒にいただいた。晩飯を食べておられる、遠野の活動で「お家では「お母さん」「お父さん」と奥さんも息子(中)さんと話されたが、私は三平さんにお子にボランティアからしたお礼、遠征の活動指しをされたが、具体例を上げて話した。これは、三平さんの家族での「おやじ」の話を上げること質問したかな？ たいしては、三平さんの言葉です。昨年5月を目標に、遠野へ来るとおっしゃっておられるようです。(三好)

## 【おしらせ】と小さい良いお話

◎ 吉川ファミリーさんは、連日、活動に参加された後、ボランティアの皆さんが使用されたビニールを黙々と洗濯して下さいます。

◎ 洗濯機を使用する時、洗濯途中では、おろかしにしないで下さい。次の人が困ります。(10/5 PM 8:20頃の話)

10/16 天気 曇り時々雨

気温 9.2 ~ 16℃

降水確率 50%